

足跡を探訪するⅢ

アメニティ・アカデミーの2018年度のセミナーは「足跡を探訪する」をテーマにかかげ、前年度に引き続き、見学会を行います。12月のセミナーは、京都へ、世界遺産である名城「二条城」と重要文化財 京町家「杉本家住宅」を見学いたします。

—— “二条城”・“杉本家住宅” を訪ねる ——

- 日 程： 2018年12月1日（土）
訪問先： **二条城** [午前中]
坂井清氏（一級建築士、二条城に40年勤務）に解説いただきます。
杉本家住宅 [午後]
杉本節子氏（料理研究家）に講話「京町衆の食文化」いただきます。
昼 食： 膳處漢ぽっちり（中国宮廷料理）[昼食場所までは、市バスを利用]
*昼食代 1,728円（税込） 別途個人負担
*申込時に、昼食の要不要をお知らせください。
集 合： 10:20 二条城正面入口

[行き方] ①JR 京都駅から市バス9・50・101号系統又はJR 嵯峨野線二条駅下車
②阪急 烏丸駅から市バス 12・101号系統 ⇒「二条城前」下車

- 参加費： 会員3,000円 一般3,500円 定員： 25名
申込締切： 11月25日（ただし定員に達ししだい締め切ります）

二 条 城 （世界遺産）



徳川幕府における京都の拠点となった二条城は、徳川家康が慶長8年（1603年）に京の宿館として建設した平城。家康と豊臣秀頼との会見場所となったほか、幕末の慶応3年（1867年）には15代将軍慶喜がここで大政奉還を行った。

旧桂宮御殿を移した本丸（重要文化財）と豪壮な二之丸御殿（国宝）からなる。 <http://www2.city.kyoto.lg.jp/bunshi/nijojo/>



杉 本 家 住 宅 （重要文化財）



杉本家は、もとは「奈良屋」という屋号を持つ呉服商で、京呉服を仕入れて関東地方（主に千葉市）で販売する「他国店持京商人」として栄えた。1743（寛保3）年に烏丸四条下ルで創業し、1767（明和4）年に現在地に移った。

主屋は、表屋造りの形式を備え、京格子、出格子、大戸、犬矢来、土塗りのむしこ窓など、昔ながらの京町家のたたずまいがそのまま残されており、市内に現存する町家にあっては最大規模に属する。国の重要文化財、杉本氏庭園名勝指定。 <http://www.sugimotoke.or.jp/>

問合せ・申し込み 認定特定非営利活動法人アメニティ2000協会
（事務局 西宮市北昭和町3-20 清水） TEL・FAX 0798-65-4303 携帯 080-3138-4164
E-mail soshisha@f6.dion.ne.jp URL <http://amenity2000.la.coocan.jp/>

